

△

会員様同士の活発な情報交換のために、月に1回お届けしております。

+++++

++ CONTENTS ++

【1】理事エッセイ 理事 小林 敏男

(大阪大学大学院 経済学研究科 教授)

【2】助成金・イベント・セミナー等のお知らせ (各種団体の案内転載含む)

【3】東日本大震災関連支援策のご紹介

【4】編集後記

▼△▼△—————

【1】理事エッセイ

本メルマガの多くは、実は、3月11日に書いていたもので、その翌週の14日に配信予定でした。しかしながら、震災状況に鑑み、約2カ月勝手ながら配信を延期させて頂きました。

東日本大震災に被災された方はもとより、節電、風評被害等で日常生活に何らかの支障をきたされている皆さまに対し、心よりお見舞い申し上げます。

本会の会員の皆様のほとんどは関西在住のため日常生活においては、さほど影響を被っていらっしゃると思いますが、会社、取引先等との関係で何かと不自由をされているかもしれません。併せて、お見舞い申し上げます。

さて、震災前からそうでしたが、日本の政治経済が混迷の度合いを深めていることは、疑いようのない事実です。ベンチャー振興、ということで小生も10数年この業界とかかわってきましたが、これほどまでに、ベンチャーを育成しにくい時期を経験したことがありません。それもそのはずで、国自体が経済運営のみならず外交の失敗によって、とりわけ中露に責め立てられ、ロシアに至っては、北方領土問題を逆手にとって、日本への圧力を強めるばかりです。国が危ういのに、末端のベンチャーまで意識してられるか、という状況なのかもしれませんが、本当に規模の小さいものにとって、今の政治経済状況は、生きにくい限りです。そうした最中、昨年10月初旬にロシアに訪問してきましたので、そのことを中心に以下、雑文をしたためさせて頂きます。

ロシア国旗が日本国内で、右翼によって汚されたから、そのものたちを処罰せよ！と言い出し、外務省が国内法上、そうした対応は不可能だ、と返すと、であれば政府が黙認しているものとみなし、断乎とした対抗措置をとる、という、ものすごい「脅し」文句を外務省につきつけ、外務省は右往左往、ということが報道されたりしていますが、ロシアという国のことをほんの少し知っていれば、まあ十分ありうるわな、という気持ちになります。

6日間にわたって、モスクワとサンクトペテルブルグ、という主要2大都市を回り、そこで引き起こした(?)、いや引き起こされた3つの「事件」を紹介し、ロシア理解を皆様に深めていただけれ

ば、と思います。

モスクワのホテルに到着したのは、夕刻6時くらいではなかったでしょうか。国費での調査のため、中心部の高級ホテルには予算上宿泊できないので、郊外のロシア国内の団体旅行者がモスクワ見学のために利用するホテルに宿をとったのですが、チェックインするだけで、1時間半かかりました。ただ、このことは事件でもなんでもありません。ホテル（供給者）側は、元来共産圏における配給制度のカルチャーを有していますから、供給＝配給側が「偉く」て、宿泊（需要）者側は劣位にあり、それゆえいくら時間がかかろうがかかるまいが、まったくお構いなしです。

ようやくチェックインし、インターネット接続について尋ねると、ビジネスセンターに行け、というので行ってみました。ここからが第一の事件の始まりです。

インターネット接続は、Wifiで行い、アクセスのためのPINカードを購入するタイプでした。1時間から1日、1週間というようにさまざまなプランがあり、正確な金額は覚えていませんが、1日で日本円にして、800円程度だったと思います。

1日というのは、24時間なのか、あるいは、標準時間を基準とした、Date Timeなのか、いろいろと質問し、その際、相手方は、「このマークがPCに表示されているか？」と尋ねていたのですが、PCのWifi接続画面をあまり正確に見ていなかったのと、まあ800円程度だからとりあえず、1日プランで買ってみよう、というように思いました。そしてお金を支払い、相手方がPINカードの発行に取り掛かり、小生にそのカードを手渡した時に、そういえば、先のマークは表示されていなかった、ということを確認に思い出したのです。

そこで、小生は、やはりマークが表示されていないので、買うのをやめるからお金を返して、と言いきると、「無理！」と強く切り出すので、「何を言ってるの!?このカード、僕が1回も使用していないことは、あなたもわかるでしょう！」というのと、「一旦売ったものは買い戻せない！」と相手方。「僕は、このホテルの滞在者だし、どうして無理なのか、まったくわからない!クレージーだ！」と怒鳴ると、「無理なものは無理！」の一点張りの相手に対して、そんな無茶苦茶な！ということを目指し続行けていると、相手は、「分かった。私が売ってあげるから、夕刻に再度この事務所に来い」というのです。時計を見たら、18時30分。思わず、何時が夕刻なのか？と切り返すと、21時過ぎだというので、致し方なく、その場を去りました。

この事件の顛末については、後程お伝えすることにして、21時まで相当時間があつたので、同伴した院生を引き連れて、食事に行くことにしました。郊外のホテルについたばかりですから、土地勘もなく、周りを見渡してもレストランらしきものは見当たらず、初日だった、ということもあって、ホテル内で食事をすることにしました。

丁度、ビジネスセンターと同じ階にレストランらしきものが2、3軒あつたので、ロシア料理と思しき所に行って、空いている席に座ると、中年のウェイトレスがやってきて、「もう終わっているから、中華料理の店に！」と言うのです。致し方なく、となりの中華を覗いたのですが、あまりおいしそうではない。他はないものかと思って、館内を色々探し回ったところ、バーやカラオケはあるものの食事ができる場所がない。そこで、彷徨っていたところ、先のロシア料理店の横を通

過することになり、見たら、新しい客が入っていたので、バーカウンターのボーイに、ここで食事がしたいのだが、と切り出すと、頷いて、僕らを席に案内したのです。そして、我々を断ったウェイトレスに何か話かけたところ、彼女がやってきて、「私は3組の客しかサービスしない。だからあなた方にはサービスしないので、出て行って！」ときつく言われ、もうええわ、みたいな感じで、結局隣の中華料理に入ったのです。

食事を終えて、またロシア料理のところを横切ろうとすると、我々が案内された席にロシア人が陣取り食事をし、合計4組の客が食事をしていました。これがふたつめの事件でした。結局我々は、ロシア人ではない、ということで差別(?)されていたようでした。

ビジネスセンターに約束の時間よりも、約1時間早く行くと、怖い顔した先の御嬢さんが、僕の顔を見るなり、現金を取り出し渡そうとしました。「どうやったの？」と聞くと、「私が売ったのだ！」というので、ハラショー（どうも）、と言ってその場を立ち去ったのですが、そのお嬢さん、入金ではできても出金できないのではないかと、思い始めたのです。すなわち、一旦入金したら、管理者にお願いしない限り、出金できない、というのが事の顛末であって、そうでなければ「私が（同じカードを求める別の客に）売ってあげた」という発言はなかったと思います。

モスクワにせよ、サンクトペテルブルグにせよ、ロシアの地下鉄はプラットフォームへのエスカレータの到着点がほとんど見えないほど地中深く潜ったところを走っていて、戦時の際には防空壕として使用する、ということは聞いたことがあったのですが、本当にエスカレータに乗ってもいつホームに着くのか、という感じです。一時よりは改善されているようですが、電力の供給事情もあまりよろしくないようで、ホームも電車の中も薄暗く、犯罪多発地域かと思うのですが、それがそうにあらず、皆さん礼儀正しく、座席にはきちんと座り、高齢者や女性がいれば積極的に席を譲り、本当に秩序正しく乗車しています。ただ、我々日本人（アジア人）が乗車するのは珍しいようで、いつ乗っても、じろじろと見られました。

ホテルに居ても、食事時に「だらしない」格好をしているのは我々くらいで、男性はジャケット、女性もスカートで、おしゃれではないものの、キチンとした身だしなみで皆さんいらっしゃいました。

地方からモスクワ・サンクトペテルブルグへの観光客だと思いき人たち皆さん「よそいき」の格好で、ホテルやレストランでは着飾っていらっしゃいました。

地下鉄やホテルをはじめ公共の場では、みな人目を相当気にしているように見えました。むしろ積極的、いや攻撃的なくらい、他人に対して要求や批判します。3つ目の事件は、こういうところから起きました。サンクトペテルブルグの美術館でのことです。館内を見学していたところ、館員と思いき女性が近づいてきて、「すみませんが、ここは市中ではなく、美術館内ですから帽子を脱いで下さい！」と言うや否や、小生の帽子を奪い取りました。これには、本当に驚かされました。口頭で注意するのはわかりますが、実行使をほぼ同時に行うのですから。啞然として、美術館を後にしましたが、同じようなことは、モスクワ最後の夜にポリショイサーカスを観ていた時にも起きました。

開演より少し早めに行って指定席に座っていたところ、小生の右横がふたつ空いていました。開演

直前になって、小さな子供を連れた大柄な女性はその席に座りました。小生の横に女性が座り、そしてその右横に娘さんを座らせました。身長 170 センチくらい、体重 80 キロはゆうにあらう女性です。その隣が、身長・体重ともに 10 ずつ大きい小生ですから、狭くなるのは当然です。体が触れ合います。体が当たれば、「そっちに行って」と言ってくる始末です。小生は何も言わずに無視を続けましたが、日本人であれば、娘さんを巨体の間に座らせて、スペースにゆとりを持たせます。しかし、娘を「変なアジア人」の横には座らせられない、とでも思ったのでしょうか、ガンガン他人には要求してきます。

モスクワ・サンクトペテルブルグを回って感じたことは、料理もおいしいし音楽も美術も素晴らしいのに、なぜ人々はこれほどまでに、身内意識が強く、外に対して攻撃的なのか、ということでした。ヨーロッパの中にあって、強いコンプレックスを持ちながら、それを国内では共有し、外に対しては「強硬な」スタンスで臨む、そういう田舎者根性がロシアには脈々と流れているように思いました。

つまらない駄文にお付き合い頂きありがとうございました。

伝え聞くとところによると、ロシアは非公式に北方領土返還を震災支援としてチラつかせているとか!?!?この真相は定かではありませんが、もしそれが本当なら、つまらない体面は捨て去り、全面的にロシアを「よいしょ」する外交が得策のように愚考します。

それでは、皆様、失礼いたします。

大阪大学大学院教授 小林敏男 拝

---

## 【2】助成金・イベント・セミナー等のお知らせ《新規》

---

[バイオ関連イベントカレンダー] は↓

⇒⇒⇒ <http://www.kinkibio.com/cgi-bin/scheduler/sche6.cgi>

\*\*\* 助成金情報 \*\*\*

●おおさか地域創造ファンド 医薬品・医療機器分野の助成金公募

<http://www.pref.osaka.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=6887>

公募期間：平成 23 年 5 月 11 日（水）～6 月 10 日（金）

公募説明会：[日時] 平成 23 年 5 月 18 日（水） 14：00～

[場所]（財）大阪産業振興機構 4 階会議室

<http://www.mydome.jp/access/>

お問合せ先：

[制度一般]（財）大阪産業振興機構 資金支援課 TEL：06-6947-4351

[医薬品分野]（公財）千里ライフサイエンス振興財団 TEL：06-6873-2006

[医療機器分野] 大阪商工会議所 経済部 ライフサイエンス振興担当 TEL：06-6944-6484

\*\*\* イベント情報 \*\*\*

●バイオビジネス創出研究会 第18回アグリビジネス-カフェ

日時：2011年5月19日(木) 15:00～(講演会) 17:30～(交流会)

場所：長浜バイオ大学 命北館4階 中講義室6(講演会)

浜湖月(交流会)※送迎バスがあります

詳細：<http://biobiz.jp/news/index.php?id=410&act=dtl>

お問合せ先：一般社団法人バイオビジネス創出研究会

TEL：0749-65-8808 FAX：0749-65-8858 E-mail：info@biobiz.jp

●第6回分子複合医薬研究会

日時：2011年5月23日(月) 14:00～17:10

場所：産業技術総合研究所・関西センター 基礎融合材料実験棟 2階会議室

詳細：[プログラム]

◆開会挨拶：産総研関西センター所長

◆「高機能キラル核酸医薬の創出を目指して」

(株)キラルジェン 新技術開発部 清水護

◆「アンチセンス創薬とsiRNA創薬の現状と展望」

第一三共株式会社 機能分子第一研究所 小泉誠

◆「創薬基盤としての画期的ツール～マイクロミニピッグ動脈硬化症モデルの生活習慣病治療薬開発への応用～」

鹿児島大学 農学部獣医学科 川口博明

◆「ヌクレアーゼ抵抗性4'-チオ核酸誘導体を用いる核酸医薬の創製を目指して」

北海道大学 大学院薬学研究院 松田彰

◆交流会 17:30～19:00 @基礎融合材料実験棟2階ロビー(会費2,000円)

お問合せ先：産業技術総合研究所・関西センター内 分子複合医薬研究会事務局

TEL：072-751-9004、072-751-9349 FAX：072-751-9621

E-mail：iyaku-jimu@m.aist.go.jp

●大阪市立大学「オープンラボラトリー」

～空から降ってくる光と熱を大都市・大阪にどう活かす？～

日時：2011年5月23日(月) 13:30～17:00 (※17:00～18:30 交流会)

場所：大阪産業創造館6階 会議室AB

詳細：[http://www.sansokan.jp/events/eve\\_detail\\_san?H\\_A\\_NO=11742](http://www.sansokan.jp/events/eve_detail_san?H_A_NO=11742)

お問合せ先：大阪産業創造館イベント・セミナー事務局

TEL：06-6264-9911 FAX：06-6264-9899

E-mail：[ope@sansokan.jp](mailto:ope@sansokan.jp)

●中小企業総合展 2011 in Kansai

日時：2011年5月25日(水)～27日(金)10:00～17:00 (最終日27日は16時まで)

場所：インテックス大阪 6号館 Aゾーン・Bゾーン

詳細：<http://sougouten.smrj.go.jp>

お問合せ先：中小企業総合展事務局

TEL : 06-6946-3234 E-mail : [info@sougouten.smr.j.go.jp](mailto:info@sougouten.smr.j.go.jp)

● バイオグリッド研究会 2011

日時 : 2011 年 5 月 28 日(土) 14 : 00~17 : 00

場所 : 公益財団法人都市活力研究所内会議室

詳細 : <http://www.biogrid.jp/pdf/kenkyukai2011.pdf>

お問合せ先 : 公益財団法人都市活力研究所

TEL : 06-6344-2665 FAX : 06-6344-2668

● 第 94 回 彩都バイオサイエンスセミナー

日時 : 2011 年 5 月 31 日(火) 13 : 30~15 : 30(セミナー) 15 : 45~16 : 30(交流会)

場所 : (独) 医薬基盤研究所 図書室

詳細 : [講演内容]

- ・ 研究者及び競争的研究資金の担当者等に必要な医薬品・医療機器の特許審査基準の知識
- ・ 幹細胞やオーダーメイド医療に関連する特許
- ・ 特許法の改正動向について

お問合せ先 : バイオ・サイト・キャピタル株式会社 担当 : 上野

TEL : 072-640-1060 E-mail : [fueno@bs-capital.co.jp](mailto:fueno@bs-capital.co.jp)

● 「“未来へのバイオ技術”勉強会 月例会 メタボロミクス」

日時 : 2011 年 5 月 31 日(火) 14 : 00~17 : 00

場所 : 大阪大学吹田キャンパス・サントリーメモリアルホール (C3 棟 5F)

詳細 : [http://www.jba.or.jp/top/2011/0531\\_miraibio\\_metabo.html](http://www.jba.or.jp/top/2011/0531_miraibio_metabo.html)

お問合せ先 : JBA “未来へのバイオ技術”勉強会事務局 担当 : 矢田・森下・穴澤

TEL : 03-5541-2731

● ものづくりマッチング交流会～機能性材料を持つ企業との交流会～

日時 : 2011 年 5 月 31 日(火) 14 : 00~15 : 30

場所 : 大阪産業創造館 6 階 会議室AB

詳細 : [http://www.sansokan.jp/events/eve\\_detail\\_san?H\\_A\\_NO=11815](http://www.sansokan.jp/events/eve_detail_san?H_A_NO=11815)

お問合せ先 : 大阪産業創造館イベント・セミナー事務局

TEL : 06-6264-9911 FAX : 06-6264-9899

E-mail : [ope@sansokan.jp](mailto:ope@sansokan.jp)

● 近畿バイオ H23 年度 理事会・会員総会・講演会

日時 : 2011 年 6 月 6 日(月) 14 : 00~15 : 00 (理事会・総会) ※理事・会員対象

15 : 00~16 : 00 (講演会)

16 : 00~17 : 30 (交流会)

場所 : 大阪科学技術センター 8F 中ホール (交流会 : 7F レストラン)

詳細 : 講演内容

「医療のパラダイムシフト～遺伝子解析とオーダーメイド医療～」

大阪府立成人病センター 総長 堀正二 氏

お問合せ先：近畿バイオインダストリー振興会議

TEL：06-6459-6795 FAX：06-6447-7011

●第18回「阪大医療組織工学フォーラム」

日時：2011年6月7日(火) 18:00~19:50

場所：大阪大学吹田キャンパス 銀杏会館

詳細：<http://www.hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp/>

お問合せ先：未来医療交流会（大阪大学医学部附属病院未来医療センター内）

TEL：06-6879-6551 又は 6557 FAX：06-6879-6538

E-mail：koryukai@hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp

●「プロテイン・モール関西」情報交流セミナー

日時：2011年6月9日(木) 15:30~18:00

場所：ホテル阪急エキスポパーク 本館3階 緑樹

詳細：<http://www.pref.osaka.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=6802>

お問合せ先：大阪府 商工労働部 バイオ振興課 バイオ推進グループ

TEL：06-6115-8100

E-mail：bio-shinko@sbox.pref.osaka.lg.jp

●青い銀杏の会 第10回大会・総会

日時：2011年6月13日(月) 14:00~20:00

場所：大阪大学吹田キャンパス 銀杏会館 大会議室（懇親会：2F 銀杏クラブ）

詳細：[http://www.osaka-u.com/data/program\\_t10.pdf](http://www.osaka-u.com/data/program_t10.pdf)

お問合せ先：青い銀杏の会 事務局 矢野

TEL：072-657-7780 E-mail：info@osaka-u.com

●ものづくりマッチング交流会

～金属表面処理・表面改質 技術を持つ企業との交流会～

日時：2011年6月15日(水) 14:00~15:30

場所：大阪産業創造館4階 イベントホール

詳細：[http://www.sansokan.jp/events/eve\\_detail\\_san?H\\_A\\_NO=11826](http://www.sansokan.jp/events/eve_detail_san?H_A_NO=11826)

お問合せ先：大阪産業創造館イベント・セミナー事務局

TEL：06-6264-9911 FAX：06-6264-9899

E-mail：[ope@sansokan.jp](mailto:ope@sansokan.jp)

●JBA新資源生物変換研究会シンポジウム『バイオリファイナリーの今、そして 未来』

日時：2011年6月17日(金) 13:00~17:00

場所：神戸大学百年記念館（六甲ホール）

詳細：[http://www.jba.or.jp/top/2011/0617\\_shin\\_shigensimpo.html](http://www.jba.or.jp/top/2011/0617_shin_shigensimpo.html)

お問合せ先：一般財団法人バイオインダストリー協会

新資源生物変換研究会事務局 担当：穴澤・矢田

●新適塾「脳と社会」第2回会合（脳から見た人間社会の言語と社会）

日時：2011年6月17日（金）17：30～20：00

場所：千里ライフサイエンスセンタービル（6階）

詳細：<http://www.senri-life.or.jp/shinteki/shinteki-noutosyakai.html>

お問合せ先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団「脳と社会」係

TEL : 06-6873-2001 E-mail : [tkd@senri-life.or.jp](mailto:tkd@senri-life.or.jp)

---

【3】東日本大震災関連支援策のご紹介

---

～東日本大震災により影響を受けられた研究機関・研究者の方を対象とした支援策のご紹介～

このたびの東日本大震災により被害を受けられた皆様に、心からお見舞い申し上げます。

タンパク質関連プロジェクトを進める「プロテイン・モール関西」（会長：勝部幸輝

大阪大学名誉教授、事務局：大阪バイオ・ヘッドクォーター）では、会員の皆様が提供されている、東日本大震災によって直接影響を受けられた研究機関や研究者の方などを対象とした支援策を、下記のとおりご紹介しています。

詳細につきましては、各機関にお問い合わせください。

■独立行政法人医薬基盤研究所

震災でお困りの研究者を対象に、細胞、ヒト由来DNA・血清等、及びマウス凍結胚・精子の「保護預かり」を平成24年3月末まで「無料」にさせていただきます。

<http://www.nibio.go.jp/news/2011/03/000137.html>

■大阪大学蛋白質研究所

被災された研究者支援のため、共同研究員の追加募集をします。

<http://www.protein.osaka-u.ac.jp/jpn/topics/shinsai110407.php>

■独立行政法人産業技術総合研究所関西センター

実験場所の提供、実験装置の利用、受託研究などのご相談に応じています。

下記のHP「お問い合わせ」からご連絡ください。

[http://unit.aist.go.jp/kansai/inquiry\\_web.html](http://unit.aist.go.jp/kansai/inquiry_web.html)

■大阪府

震災の影響等を受けた企業等へ一時避難のための事務所などをご案内しています。

<http://www.pref.osaka.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=6640>

---

【4】編集後記

---



TEL、 FAX : 072-657-7780 E-mail : [info@osaka-u.com](mailto:info@osaka-u.com)